

# 事業報告書

<平成26年度>

慈愛園老人ホーム

慈愛園ケアハウス

慈愛園老人ホーム訪問介護事業所

## [養護老人ホーム 事業報告]

永年の懸案であった老朽化改築事業が「平成23年度熊本市養護老人ホーム整備計画」補助事業として完成するとともに、いずみホームのリニューアルも含めた住環境の整備により、『完全個室化』が実現した。一方、23年度末にはいずみホームのスプリンクラー設備設置事業が熊本県の補助事業として完了し、防災面においても万全となった。

26年度は“ハード”面での全面改良の完了をベースに“ソフト”面での充実を図る為に委員会組織を充実させ、各職域のサービス提供における質の向上に努めることが出来た。

- 1、平成24年度老朽化改築が終了完成し、本年度、更なるアメニティーの向上に力を注いだ。
- 2、「いずみホーム」の完全個室化並びに「ひかりホーム」との2階連絡通路による接続が完成した事で雨天時や防災、消防における避難経路の確保につながった。
- 3、「業務委員会」「行事企画委員会」により余暇活動の充実を図ることが出来た。
- 4、伝統ある“高齢者の礎”たる「慈愛園」の理念を念頭に“活力ある生活の拠点”としての施設造りを継続事業として益々多様化する高齢者のニーズに対応するための養護老人ホーム利用者を対象とした「ケアパッケージプラン」を個々に策定し利用者の自立生活を支援することが出来た。
- 5、校区社協・町内自治会・地域各種団体等と積極的交流を保ち、施設の地域貢献、社会貢献を実践することが出来た。

## [ケアハウス 事業報告]

熊本県内でも先駆的取り組みとして平成3年より開設した慈愛園ケアハウスは本年度で23年目を迎えることができた。心身ともに健康であるにもかかわらず、家庭環境や住宅事情等の事由により在宅生活が困難な方、また、高齢者の方々の生活基盤である快適住まいとバランスの取れた食事の提供等、豊かで活力溢れるシニアライフを求めて、介護保険制度を利用しながら新たな施設存在意義、役割を確認し利用者の「自立」、「その人らしい生活」の実現を目指し、以下の事業を行うことが出来た。

- 1、洗練されたケアハウスへの取り組みとして本年は23年目を迎えた。より時代にマッチしたケアハウスへのステップアップを図り入居者の更なるアメニティーの向上を目指した。
- 2、入居者の高齢化と各年齢層への対応を強化する。  
平均年齢83歳と入居者の高齢化が進む中、より有効な介護保険制度の利用がその人らしい生活の実現につながる。日常生活の様子観察、体調確認、服薬管

理等、「インフォーマルなサービス」を充実させることにより住み慣れたケアハウスでの生活をより長く続けられるようにサポートする一方、入居者の年齢層に合わせた生活が出来るように介護保険制度を利用し個々に合った相談援助や各種行事、クラブ活動、レクリエーション参加を奨励し充実した毎日の実現に力を注いだ。

### 3、“活力ある生活の拠点”としての施設

伝統ある「慈愛園」の理念を念頭に、児童施設等との交流を保ち、秋季運動会「遊友小子老デー」や入居者自治会からの小学校新入学児童に入学プレゼントなどを通し総合的福祉の拠点として活動している。また職員で企画実行するサークル的活動も軌道に乗せ希望される方々に楽しんでいただいた。入居者間の自然な交流に結びつき今後も無理なく実施したい。

## [訪問介護事業所 事業報告]

事業開始より6年が経過し、養護老人ホームの支援員で介護サービスが必要となった利用者にとって顔馴染みの訪問介護員として、日頃の利用者個々の生活のリズムを踏まえた、真に必要な介護サービスを提供するスタイルが今年も有効に機能していた。

これまでと同様に質の高い訪問介護を策定、これをもとに訪問介護員自らが高い専門性と接遇マナーをもってサービスを提供するために内部研鑽を積む一方、外部の介護職員研修にも積極的に参加した。

今年も、主として養護老人ホームの生活を基盤とした中での、常に利用者本位の介護サービスを提供することにより、介護が必要となった利用者の日常生活に安定をもたらすとともに、それぞれの身体状況に応じた自立促進のための支援が出来た。

#### —事業指針実践報告—

- (1) 利用者の意思を尊重した利用者本位の介護サービスを提供した。
- (2) 的確なアセスメントで質の高い介護計画を策定、実施した。
- (3) 定期的な訪問介護計画の見直しを行った。
- (4) 家族との連携を密にし、利用者に関する情報把握に努めた。
- (5) 訪問介護員の積極的研修参加を図り、自己研鑽による専門性の向上に努めた。
- (6) 介護予防訪問介護サービスに即応できる体制に努めた。
- (7) 訪問介護事業所対応ソフト導入による管理業務の効率化を図り合理的かつ円滑なサービス管理に努めた。
- (8) 職員の研修・教育を実施した。

#### 1、事業所内研修（ヘルパー研修）の充実

「介護サービスの情報公表」に基づいた事業所内研修のあり方を検討し養護老人ホーム、ケアハウスの職場研修において共通課題として資質向上に努めた。

＜年間行事活動等＞

開催	名 称	実 施	実 施 状 況
4月	動・植物園見学 互助会総会・演芸会	養護 共通	熊本動・植物園見学 入居者互助会の総会と合同の演芸会
5月	「子供の日」お祝い 春の菊池日帰り旅行 湖東中、応援団演舞披露 動・植物園見学 日帰り九重山旅行	共通 共通 共通 共通 ケア	子供ホーム、ライトハウスへ互助会よりお祝い 恒例の温泉旅行、菊池国際ホテル利用 運動会のときの応援団の演舞を披露する 動物園、植物園に出かけ春の草花に親しむ 九重にコスモス見物、楽しむ
6月	神水幼稚園花の日訪問	共通	「花の日」にちなみ園児がお花のプレゼント
7月	七夕飾り 神水教会合同慰霊祭	共通 共通	七夕に合わせて短冊を作り各ホームに立てる 過去1年間のお亡くなりの方々の慰霊式
8月	夏祭り	共通	老人ホーム食堂において午後のひととき涼む
9月	敬老お祝い夕食会 敬老お祝い会13日 紫紺会「飾り馬」来訪 「遊友小子老デー」運動会 ケアハウスビヤガーデン	共通 共通 共通 共通 ケア	「敬老の日」にちなみ行事食にてお祝いする 午後のひとときに敬老お祝い会行う。 「藤崎宮大祭」にちなみ飾り馬のお披露目来園 秋の恒例の慈愛園の子どもからお年寄り運動会 4階の食堂において茶話会とビヤガーデン
11月	「感謝祭」園児訪問 外食レクレーション  クリスマス点灯式	共通 共通  共通	神水幼稚園園児による感謝祭・収穫祭の訪問 入居者の希望に合わせて外食メニューで楽しむ 「うなぎのとくなが」「浜子浦」等 子どもホームグラウンドにての一斉点灯式
12月	ホームクリスマス サンタクロース訪問 クリスマスキャロリング ルーテルクリスマス訪問 おもちつき	共通 共通 共通 共通 共通	職員の聖歌隊賛美歌と牧師のお話でお祝いする ボーマン牧師の扮するサンタ訪問を楽しむ イブの夜に神水教会より聖歌隊が歌の訪問する ルーテル学院中等部の生徒さんの出し物訪問 入居者と職員でお正月の準備でもちつき行う
1月	年始挨拶・福引大会 新年ゲーム大会	共通 共通	新春の挨拶と福引大会で新年の福を分かち合う 新春恒例のカルタ会やすごろく大会等を実施
2月	節分豆まき 植木市見物	共通 共通	老人ホーム食堂にて豆をまき厄払いをする 恒例の農業公園の植木市を見物する
3月	ひなまつり 第18回砂取まつり	共通 共通	食堂やロビーにひな壇飾り行事食を楽しむ 地域の恒例行事、食バザー等で楽しむ

## <趣味・娯楽活動>

サークル名等	実施	回数	実 施 状 況
誕生会	共通	毎月	14時半に当月の誕生者に記念品を渡しお祝いする。
お花	養護	月1回	池の坊流師範の先生のご指導で生け花習う。
ひまわりクラブ	養護	週1回	加ガ-作成や、クリスマス時期にはモール等も作る。
一日喫茶	養護	月1回	いずみ2階ラッヅで簡単なメニューで喫茶を楽しむ。
朝の集い	共通	毎水曜	朝のひとときに神水教会牧師の説話に傾聴する。
映写会	養護	月1回	日曜日の午後のひととき、時代劇や邦画等を楽しむ。
生き生きクラブ	ケア	月1回	職員指導にて高齢者向けのストレッチ体操を行う。
健康体操	ケア	月1回	ボランティアの指導にて手遊び等の簡単な運動する。
絵手紙	ケア	月2回	千代紙や和紙を活用し水彩画等で絵手紙作成する。
菓子販売	共通	月2回	町のお菓子屋さんの訪問販売で買い物を楽しむ。
衣類販売	共通	年2回	洋装店より衣類の展示即売を行い、お洒落を楽しむ。

## <ボランティア・寄贈品等の受け入れ>

グループ名等	対象	実施	活 動 状 況
バイクドポテト	共通	偶数月	隔月で休業日に来訪し、入居者のカットを無償で提供。
松尾グループ	ケア	月1回	女性グループで月1回の清掃奉仕。男性は年2回、奉仕。
九州動物学院	共通	月1回	数種のおとなしい愛犬を連れてきて動物とふれあう。
ダスキン熊本	共通	12月	年末に日頃、手の届かない箇所を清掃奉仕いただく。
日本たばこ(株)	共通	9月	「敬老の日」にちなみ愛煙家にたばこのプレゼント。
大同青果	養護	12月	新鮮な旬の野菜を市場から沢山、届けてくださる。

[研修会参加状況]

研修会名	開催日	参加職種	研修会名	開催日	参加職種
介護認定審査会	4月2日	施設長	会計事務研修	10月17日	事務員
新任職員研修会	4月21日	支援員・栄養士	会計実務研修	10月17日	事務長
ビジネスマナー研修	5月20日	支援員	認知症緩和ケア研修	10月3日	支援員
市社連総会	5月14日	施設長	介護保険サミット	10月30日	相談員
軽費ケア総会	5月29日	施設長	会計実務研修	11月4日	事務員
熊本市監査説明会	5月19日	事務主任	全国職員研究会議	11月13日	相談員
中堅職員研修	6月3・4日	支援員	福祉レクリエーション研修	11月5日	支援員
レクリエーション研修	6月20日	支援員	リスクマネジメント研修	11月25日	支援員
明生園視察研修	6月23・24日	全職種	会計事務研修	11月4・5日	事務長
ストレスケア研修会	6月24・25日	調理員	管理監督マネジメント	11月14日	事務長
市老協総会	6月25日	施設長	法令関係研修会	12月1日	事務長
事務担当研修会	6月16日	事務員	感染対策研修会	11月5日	栄養士
中堅職員研修	7月1・2日	支援員	養護職員研修会	11月20日	相談員
栄養士・調理研修会	7月1日	栄養士	養護部会セミナー	12月10・11日	相談員・支援員
養護施設長会	7月4日	施設長	排便障害研究会	11月29日	支援員
ヘルパー研修	7月5日	サ責任者	看護職員研修	12月20日	看護師
調理師研修会	7月16日	調理員	日赤健診担当者研修	1月20日	事務長
九州社会福祉連合研修会	7月16・17日	支援員	新型インフルエンザ研修	1月23日	看護師
社会福祉士ブック研修	7月19日	施設長	管理職員研修	1月23日	施設長
養護連絡協議会	7月31日	相談員	九社連施設長会	2月19日	施設長
認知症介護実践者研修	7月22～25日	支援員	介護者歯科実技研修会	2月15日	支援員
認知症介護実践者研修	8月6日	支援員	会計実務決算研修	2月12日	事務長
認知症介護実践者研修	8月8日	支援員	県研究大会	1月17日	事務長他
栄養士調理員研修	8月6日	栄養士・調理員	介護レクリエーション研修	3月5日	相談員
労務マネジメント研修	9月11日	事務員	高齢者急変時対応	3月14日	支援員
看護・介護研修会	9月27日	看護・支援員	会計事務担当研修会	3月13日	事務員

[施設整備・修繕および固定資産物品の取得]

\* 施設整備・修繕

施設	施設整備・修繕内容	金額	備考
老人ホーム	食堂花壇整備工事	164,160円	
//	いずみホーム303号室改修	176,040	
//	いずみホーム303便器取替	97,200	
//	いずみホームカーテン取替	226,800	
//	ひかりホームリネン庫鍵取付	45,792	
ケアハウス	居室電気メーター取替工事	471,960	
//	ボイラー交換	2,484,000	
//	水まわり点検修理工事	469,800	
//	ナースコール設備落雷改修	129,600	
	合計	4,265,352	

\* 固定資産物品の取得

施設	固定資産物品名	金額	備考
老人ホーム	パソコン(園長室)	124,524円	
	合計	124,524	

訪問介護事業所 年間実績

(1) 介護サービス提供の内容

区分・月	実利用人員	介助起床	介助就寝	食事朝食	食事昼食	食事夕食	入浴週3・60分	入浴週3・30分	延利用人員
4月	11	1	2	2	2	2	5	3	17
5	10	1	2	2	2	2	4	3	16
6	12	1	2	2	2	2	5	3	17
7	13	1	2	2	2	2	7	3	19
8	13	1	2	2	2	2	7	4	20
9	13	1	2	2	2	2	7	4	20
10	11	1	2	2	2	2	5	4	18
11	11	1	2	2	2	2	5	4	18
12	12	1	2	2	2	2	6	4	19
1	13	1	2	2	2	2	7	4	20
2	12	1	2	1	1	1	7	4	17
3	13	2	3	2	2	2	7	4	22
延計	144	13	25	23	23	23	72	44	223

(2) 介護サービスの提供の回数

区分・月	ヘルパー実人員	介助起床	介助就寝	食事朝食	食事昼食	食事夕食	入浴週3・60分	入浴週3・30分	提供回数	単位数合計
4月	9	30	60	60	60	60	63	40	373	118668
5	10	31	62	62	62	62	55	38	372	117494
6	10	30	60	60	60	60	64	39	373	118823
7	9	31	62	62	62	62	95	34	408	133240
8	9	31	62	62	62	62	91	43	413	133947
9	9	30	60	60	60	60	84	48	402	129612
10	9	31	62	62	62	62	61	50	390	123728
11	9	30	60	60	60	60	50	49	369	115855
12	9	31	62	62	62	62	77	55	411	131247
1	9	31	62	50	49	49	91	52	384	125458
2	9	10	37	28	28	28	75	47	253	83709
3	9	43	75	52	52	52	83	52	409	132645
延計	110	359	724	680	679	679	889	547	4557	1464426

## (3) 介護度別利用状況

平成27年3月現在

区分 要介護度	利用 実人員	介助 起床	介助 就寝	食事 朝食	食事 昼食	食事 夕食	入浴週 3・60分	入浴週 3・30分	延利 用数	通所 介護リハ
5	0									
4	1			1	1	1		1	4	
3	4	2	3	1	1	1	2		10	2
2	2							2	2	3
1	6						5	1	6	4
支援2	0									
支援1	0									
延計	13	2	3	2	2	2	7	4	22	9

老人ホーム

## (1) 年齢別・性別の状況

平成27年3月31日現在

年齢・性別	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合計	平均
男		2	4	5	5		1			17	77.1
計		5	7	11	21	7	15	4		70	82.7

## (2) 在籍期間の状況

平成27年3月31日現在

期間・性別	1年未満	1~3年	3~5年	5~10年	10~15	15~20	20~25	25~30	30以上	合計	平均
男	4	1	4	5	2	1				17	5年4
女	5	14	14	11	3	5			1	53	6年1
計	9	15	18	16	5	6			1	70	6年0

## (3) 要介護度の状況

平成27年3月31日現在

自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
28	11	8	11	5	6	1		70

ケアハウス

## (1) 年齢別・性別の状況

年齢・性別	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合計	平均
男			3		1	2	1			7	80.1
女		1	1	4	10	9	3	2		30	83.9
計		1	4	4	11	11	4	2		37	83.2

(2) 在籍期間の状況

期間・性別	1年未満	1~3年	3~5年	5~10年	10~15	15~20	20~25	25~30	30以上	合計	平均
男	2	1	1	1		1				6	5年6
女	4	12	3	10		2				31	4年7
計	6	13	4	11		3				37	4年8

(3) 要介護度の状況

自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
20	2	6	8	1				37

(4) 入院者数について H26. 4. 1~27. 3. 31 老人ホーム

内科	外科	呼吸器科	循環器科	精神科	その他
26	14	6		6	

ケアハウス

内科	外科	呼吸器科	循環器科	精神科	
20	12	2	2	1	

(5) 税額等の階層区分 老人ホーム

生保被保護	非課税世帯	課税均等割	課税所得割	所得課税世帯	合計
15	55				70

ケアハウス

生保被保護	非課税世帯	課税均等割	課税所得割	所得税世帯	合計
0	32	5			37

(6) 入居者の入居前の居場所 老人ホーム

自宅	子供・親族	病院	精神科HP	ケアハウス	有料ホーム	サ高住	救護施設	合計
27	24	10	6	1			2	70

ケアハウス

自宅	子供・親族	病院	養護老人	ケアハウス	有料ホーム	サ高住	その他	合計
26	7		1	2			1	37

(7) 退所者について H26.4.1~27. 3. 31 老人ホーム

在宅復帰	他施設	老健施設	一般医療	精神入院	施設死亡	入院先死亡	合計
	6		3			1	10

ケアハウス

在宅復帰	老人施設	老健施設	一般医療	精神入院	施設死亡	入院先死亡	合計
1			1			2	4